

年末年始のごみ・資源物の収集日

固資源対策課 ☎(235) 4922

年末年始の収集日は下表のとおりです。
年末年始はごみの量が1年で最も多い時期です。計画的に排出しましょう。

気持ちよく新年を迎えましょう

ごみ集積所は地域の皆さんで管理するものです。協力して清掃や維持管理をし、気持ちよく新年を迎えましょう。



地区別カレンダー掲載ページ

●燃やせるごみ・燃やせないごみ・資源物

収集日を確認の上、**朝8時30分まで**に出してください。収集時間が大幅に前後することがあります。ご理解とご協力をお願いします。

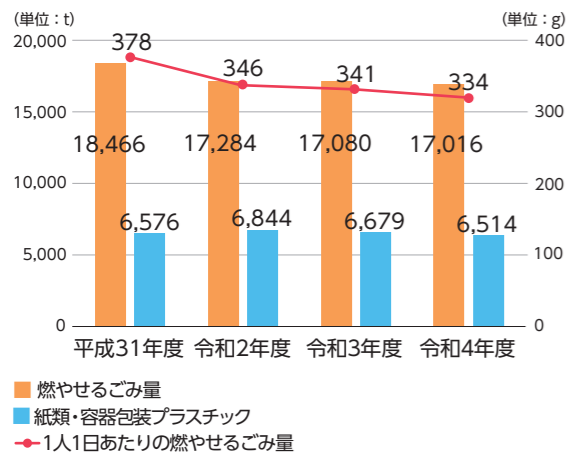
地区	日にち						
	12月29日(金)	30日(土)	31日(日)	1月1日(月/祝)	2日(火)	3日(水)	4日(木)
泉扇町 大谷 柏ヶ谷 勝瀬 上今泉 上郷 国分北	通常通り 年末は29日まで	12月30日から1月3日まで 休み					通常通り 年始は4日から
今里 門沢橋 上河内 河原口 さつき町 社家 杉久保 中河内	通常通り 年末は30日まで	12月31日から1月3日まで 休み					通常通り 年始は4日から

●粗大ごみ・剪定枝・し尿・汚水

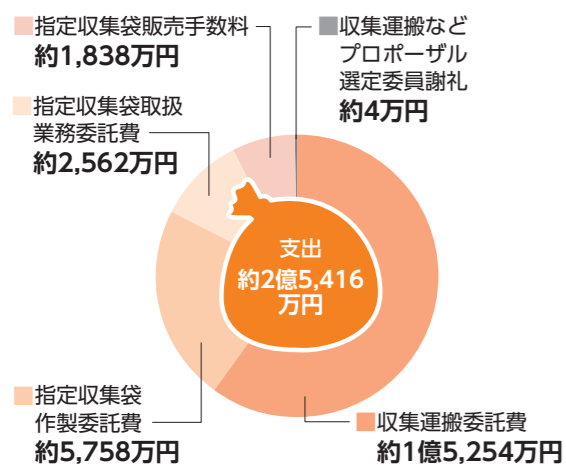
年内の収集は**定数になり次第締め切り**ます。

種別	申し込み	受け付け	
		年末	年始
粗大ごみ	持ち込み 直接		
	収集 予約	12月28日(木) 16時まで	令和6年 1月4日(木) 9時から
剪定枝	申し込み専用電話(☎238・2120)へ 受付時間：9時～16時(日除く)		
し尿・汚水	電話・ファクスで美化センター(☎231・3366 ☎231・3367)へ 受付時間：8時30分～17時15分(土/日/祝除く)	12月28日(木) 17時15分まで	令和6年 1月4日(木) 8時30分から

燃やせるごみの排出量と紙類・容器包装プラスチックの処理量



令和4年度支出内訳



燃やせるごみの総排出量は前年同時期と比べ約65ト減少、1人1日あたりの排出量は約7g減少し、制度開始後最少の334gでした。
資源物となる紙類・容器包装プラスチックの処理量は前年同時期に比べ約165ト減少しました。ごみの減量意識と分別意識が定着し、リデュースが進んだことが分かります。制度開始後、継続してごみの減量化が図られています。引き続きご協力をお願いします。

令和4年度の指定収集袋の手数料収入は約2億887万円で、前年度と比べて減少しました。指定収集袋の使用数が減少したことから、皆さんの減量化意識が高まったことが分かります。
収入は燃やせるごみの収集業務、指定収集袋の作製業務など、ごみ処理関連経費として活用しました。

1人1日あたりの排出量が最少に

「一部有料化」と「戸別収集」の収支報告



ごみの排出状況と収支報告

ことしの9月末まで家庭系ごみの「一部有料化」と「戸別収集」制度の開始から4年がたちました。令和4年度の燃やせるごみの排出量と収支状況をお知らせします。

固環境政策課 ☎(235) 4923

第12回 えびなSDGs

持続可能なより良い未来の実現を目指し、できることから始めてみませんか。SDGsの17の目標を毎月1日号で紹介いたします。

固環境政策課 ☎(235) 4912

私たちにできること



目標12 世界で生産される食品の約3分の1が消費までの過程で捨てられています。大量生産・大量消費・大量廃棄は、資源の枯渇や環境汚染につながります。持続可能な生産・消費のため、資源保護や環境保全に配慮しましょう。

「エシカル消費」を心掛ける

エシカル消費とは、人や社会、環境に配慮した商品やサービスを選んで消費することです。フェアトレード認証製品やエコマーク付き製品、地場産品、被災地の特産品の購入など、人や社会、環境、地域に配慮した製品やサービスを選びましょう。

3Rに取り組む

- リデュース (ごみの量を減らす)**
 - 簡易包装の製品を選ぶ ●レンタルやシェアのサービスを活用する
- リユース (繰り返し使う)**
 - 修理して使う ●リサイクルショップやフリーマーケットを活用する
- リサイクル (資源として再利用する)**
 - ごみの分別ルールを守る ●リサイクルマーク付き製品を選ぶ